

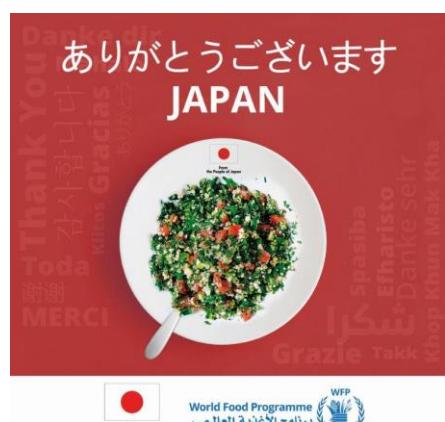
WFPへの新規プロジェクトへの支援

2020年2月、日本政府は、令和元年度補正予算により、WFP のヨルダンでのプロジェクト「緊急事態への準備・対応の強化及び食料不足対応における難民及び脆弱なヨルダン人の強靭性構築」に対し、新規に約163万ドルの支援を決定しました。今回の新規プロジェクトでは、緊急事態への政府の対応能力強化するためのトレーニング、栄養素に配慮した学校給食プログラムへの支援、地方及び都市部の生計支援が実施されます。

3月12日、新規プロジェクトの立ち上げにあたり、柳大使は、ゴードン・ギブソン(Ms. Sarah GORDON-GIBSON)WFP ヨルダン事務所代表と懇談を行いました。WFP 代表からは、今年1月に開始された WFP のヨルダン国別戦略計画(2020–2022)及び日本のプロジェクトの具体的な内容に関する説明がなされるとともに、日本と WFP との強いパートナーシップ及び日本の WFP に対する継続的な支援への謝意が表明されました。



柳大使と WFP ヨルダン事務所代表



学校給食プログラムのポスター



記念品贈呈



WFP 邦人職員との記念撮影